

清水の子



◇学びを広げる子
◇思いやりあふれる子
◇たくましさみなぎる子

HP <https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/shimizu/>

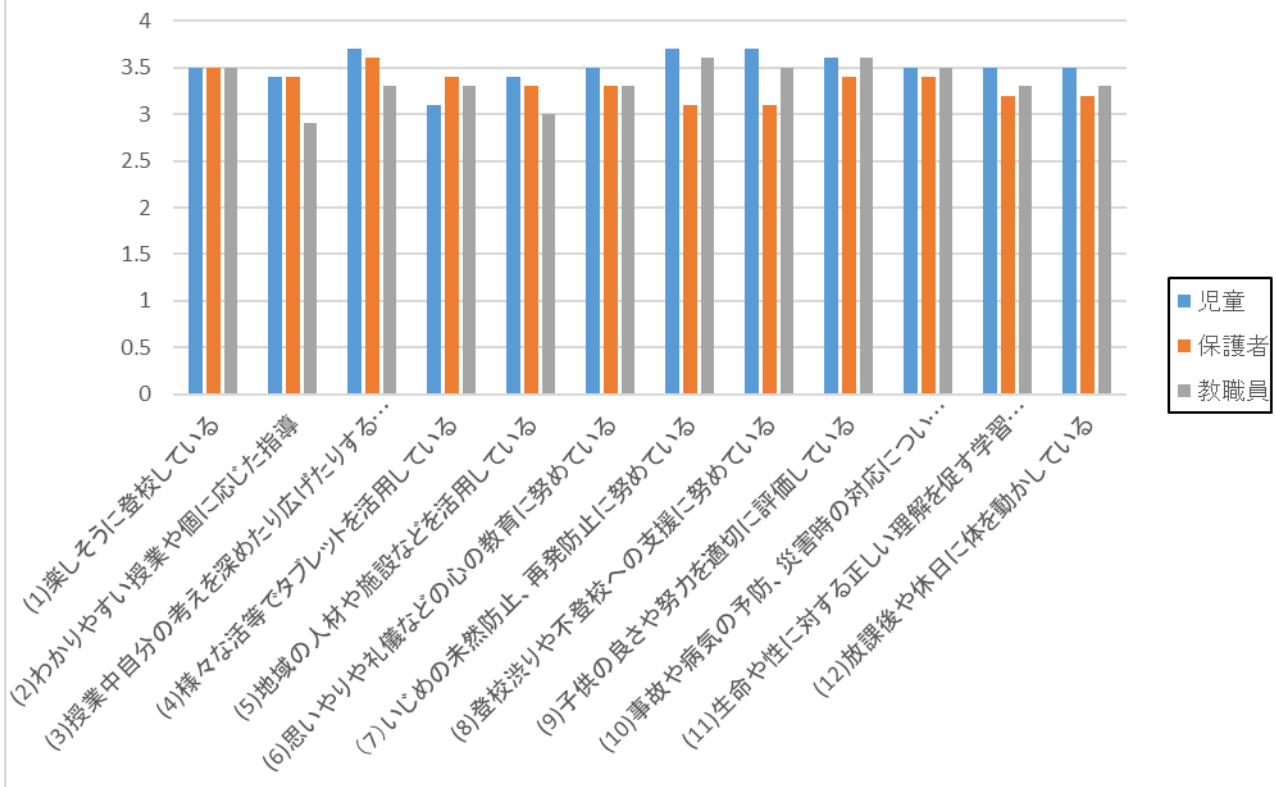
第 7 号 令和 6 年 8 月 3 0 日 発行

学校アンケートへのご協力ありがとうございました

夏休み前に実施した学校アンケートについて、結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

保護者アンケートの回答数は 163 件(全児童数の 75%)でした。

アンケート三者(児童・保護者・教職員)比較結果



グラフの比較からわかる通り、どの項目についても、4段階(そう思う、ややそう思う、あまりそう思わない、そう思わない)平均で 3.0 以上となりました。しかし、保護者アンケートについては、「よくわからない」という項目がなかったため、十分評価できなかったというご意見を頂戴しております。こちらの不手際をお詫びいたします。

児童アンケートでは、タブレットの活用が低くなっていますが、1年生は1学期にタブレットをほとんど使っていなかったため、このような結果になったものと思われます。

保護者アンケートでは、いじめ防止や登校渋り・不登校への支援が低い評価となりました。よりきめ細かい支援に努めるとともに、学校が行っている取組について、保護者・地域の皆様への周知を進めてまいります。

教職員の自己評価では、「わかりやすい授業・個に応じた指導」が最も低い評価となりました。今後とも、研修等を通じて、教職員の指導力向上に努めてまいります。

子どもたちの声(児童アンケートから)

今回から、4年生以上を対象に「清水小学校をより楽しく、より過ごしやすい学校にするためのアイデア」を自由に記述してもらいました。抜粋して紹介いたします。

【楽しい活動を…】

・より楽しく過ごすには、仲良くできる企画やレクなどの遊びをどんどん増やしていけば仲も深まるし、楽しく過ごせると思います。(多数)

・大胆な回答になってしまうんですけど、みんなが学校を楽しいと思えないのは周りからのいじめによるものが大きいと思うので、いじめをなくすための取り組みを委員会中心に全校で行っていくことが必要だと思った。

・目標である「世界一明るい清水小」を目指すために挨拶勝負などの明るくなるための企画を増やす。

→ありがとうございます。そのアイデアを委員会等で発信して行ってほしいと思います。実現可能なことは、先生方も協力を惜しみません。

【日常の授業で…】

・授業中にもうちょっと自分たちだけで考えていく時間を増やしたほうがいいと思う。

・異学年交流をもっとしたほうがいいと思う

・友達と関わる授業を増やすといいと思う。

→とても大切な視点です。「自ら考える」「自ら選ぶ」「ほかの人と協力しながら学ぶ」ということは、これからの学校に求められることです。みなさんがこのような学習に取り組めるよう、先生方も研修(勉強)をしていきます。

【自分たちの行動を通して…】

・イジメなどがへっていくとみんながより楽しく学校で過ごしていけると思います

・元気に挨拶をする。

・いじめが起きることなく、ルールを守りつつ楽しいと思えるクラス。

・みんなと仲良くして楽しく過ごすことです。

・みんながちがう学年と、友達になればいいと思う。

・他学年の人とも、元気に遊ぶ。

→清水小学校の子どもたちの素敵なところは、いろいろな学年の人たちが仲よく遊んでいるところです。高学年のみなさんが中心となって、これからも続けてほしいと思います。



【学校へのお願いなど】

・全学年で遊べるプレイルームがあったらいいと思います→新しく作ることは難しいです。ごめんなさい。

・図書室のたたみを少し広げてほしい。

・6年生としてだめだったら怒ってくれていいのですが私たちもまだ大人ではないので完璧になれる人がほとんどいないです。そして頑張っている人と頑張っていない人もいますが、言い方がきつい、仕事をやり続けるとプレッシャーがかかって心が折れます。言い方を考えてほしいです。

→指導しなければいけない場面は必ずありますが、6年生に限らず、指導の仕方について気を付けるよう先生方に伝えます。

・先生方も休ませてくれないと体調が悪くなってしまうので先生方の仕事にも配慮をおねがいします。

→心配してくれてありがとうございます。先生方が健康に仕事を続けていくための働き方はもちろんですが、清水小学校の子どもたち一人一人が安心して学校生活を送ることができるよう、環境を整えていきます。



保護者の皆様から

保護者の皆様からも様々なご意見をいただきました。紙面の都合上、すべてを紹介することはできませんが、一部ご紹介いたします。

・勉強は苦手傾向ではありますが、その事に対して、学校は否定する事なく肯定的に受け入れてくれ、子どもの良い部分をたくさん見つけ褒めてくれているようです。温かい見守りの中、学校生活を楽しんでいるようです。他学年との交流も多く、みんなが仲良しの印象があります。これからも清水小のいいところを大事にしてよりよい学校生活を送れるよう、保護者としても協力していきたいです。

・いつもありがとうございます。この先の時代を生きて行くために、みんな一緒ではなく、個を尊重する教育を多くして行ってほしいと思います。

・地域の特徴として、中学校でも環境(主に人間関係)が継続していく事を考慮して指導に当たってくれていると思います。今後、部活動の地域移行等、他校との交流も必要になってくると思うので、他校の様子などを知る機会についても考えていただければ嬉しいです。

→ありがとうございます。今後も子どもたちが安心して学ぶことができる学校づくりに励んでまいります。

・授業も行事も楽しく、友達とも仲良くできているようですが、たまに学校に行きたくないというときがあります。威圧的な怒られ方を見ると(自分にではなくても)気持ちが沈みストレスに感じるようです。

・何かトラブルになった時、子供の話をちゃんと聞こうとしてますか？疑問に思うことが多いです。先生方です。決めつけてちゃんと話も聞かずに注意されたなど疑問に思うことがあります。

→学校生活の中では、子供に対する指導が必要な場面が少なからずあります。行き過ぎた指導にならないよう、適切な指導の徹底に努めてまいります。

・給食後の掃除は週 3 は子どもの負担が多すぎるように感じた。子どもも「給食の時間、歯磨き、掃除の時、本当に時間ない」と聞いていたので。掃除も大切な教育だと思うが、またコロナ、インフルエンザ流行を考えると、生徒帰宅後、海外のように衛生に知識を持った業者委託することはできないのだろうか

→業者委託については、財源等の対応が発生するため、学校単独での実施は難しいものと考えます。申し訳ありません。

・宿題や授業で必要なものなどの案内がわかりづらい場合があります。答えがいくつかあるような問題や図工で使用する「容器」を用意して欲しいなど。問題には前後の文章も入れて欲しい。準備するものは抽象的ではなく、もう少し具体的に案内して欲しい。

→わかりやすい説明に努めてまいります。ご不明な点は、担任にお尋ねください。よろしくお願いいたします。

・高学年の子達が、通学路ではない道を毎日通っている。歩道もないし、工事もしているので、危険だし、下の学年の子が真似をするので、学校の登下校はきちんと通学路を通るように指導してほしい。

・挨拶を自らしてくれるようになってほしいと思います。

・自分で自分のことをする。早寝早起き。ゲームやスマホを使わない。親の言うことを聞く。生活習慣の指導をしてほしい。

→発達段階に応じて学校でも指導してまいります。心の教育や望ましい生活習慣につきましても、学校と家庭が連携して進めることが大切です。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

・参観日にいつも思うが、学級内が密すぎる。換気等されていたが、後部座席の子がマスクなしでウィルスもちなら、すぐ飛沫感染するのが目に見えている状況。

→換気の徹底とともに、体調が悪い児童については、速やかに保健室等で対応を取ることとしております。また、マスク着用については、各家庭の判断を尊重することとしております。ご理解ください。

・タブレット学習で、タブレットの動作が悪くて、苦労している様子。

うまく起動出来ずに、夜にもう一度やってみたりしているが、全員の貸出ではなく、アプリ制に出来ないでしょうか。クラスによっても、持ち帰りに差があるよう。

→タブレットの家庭への持ち帰りについては、1学期高学年を中心に試験的に行ってまいりました。2学期以降、内容や頻度については学年内で大きな差が出ないようにしてまいります。

・日高の宿泊学習で担任の先生が体調不良で急遽帰宅され、子どもたちの活動にも少なからず影響があったように思います。朝の出発時から先生は具合が悪そうにも見えました。体調不良かあるときは、無理をせず休むという選択肢もあったのではないのでしょうか？

急遽、担任が休まなくてはならないときに、他の先生がフォローする体制づくりができていないと、担任は体調不良を訴えにくく無理をしてでも参加してしまい、今回のように途中でリタイアして他の教師が送るために現場を離れるという悪循環に陥ってしまったのではないのでしょうか。体調不良は誰にでも起こりうることです。誰が欠けても、ほかの先生方がフォローできる体制づくりがあれば、今回のような事態は防げたのではないのでしょうか。

→**宿泊学習につきましては、子どもたちや保護者の皆様にご心配をおかけして申し訳ありません。**

例年、本校では学級担任と養護教諭・管理職が宿泊学習の引率をしておりましたが、今年度は、諸々の事情を勘案し、引率を一名増員して対応いたしました。今回の件につきましては、教頭が対応するとともに、施設のご配慮で、サポートしていただく方を増員していただき、スケジュールについては遅滞なく行うことができました。しかし、担任が不在となってしまう、子どもたちの精神的な不安に対するサポートが十分ではなかったかもしれません。修学旅行・宿泊学習の引率につきましては、限られた人数で最大限の効果を発揮できるよう、学校全体のバランスを踏まえ、適切に検討してまいります。

・暑い日は、ポカリスエット、麦茶の持参を保護者に任せてほしい。我が家では夏は毎回 水筒、箸、歯ブラシは消毒し清潔を保っている。菌繁殖、食中毒が不安なら方法を学校から消毒方法を情報提供すればよいのではないか。

→**本校における熱中症対策につきましては、過日（5月24日）にお知らせしたとおりですが、飲み物や塩タブレット等の持参について個別の対応が必要な場合は、担任にお申し出ください。今後も、苫小牧市教育委員会等からの通知・指導等を踏まえ、対応してまいります。**

・タブレット学習について、国・道・市が進めているものなのでやらなければならないのかもしれませんが、小学生には必要ないと考えています。アルファベットの勉強をする前に、更にフォームポジションも勉強せずに始めてしまうと、指使いが適当になり最終的に文字を打つスピードはそれ程伸びないと思います。また、YouTubeの使い方を覚えてしまい、勝手に色々見えています。勉強になる動画もたくさんありますが、その取捨選択がまだ出来ないうちに使わせるのはどうかと思います。情報処理機器は子どもたちはあつと言う間に覚え使いこなすので、視力悪化の心配もある成長段階の子どもには必要ないと思います。

→**一人一台端末等のICT環境の活用につきましては、「GIGAスクール構想」のもと、積極的な利活用を通し、「令和の日本型学校教育」の構築に向けて2020年代を通じて実現すべき姿とされており、情報活用能力の向上と併せて義務教育段階からの段階的な指導が求められています。また、Youtube等のメディアやSNSとの適切なかわり方につきましては、学校でも指導してまいります。ご家庭における指導も重要です。ご理解いただきますようお願いいたします。**

・教育活動とは関係ありませんが、過去に他県で児童が食べ物で喉に詰まらせて亡くなるといういたましい事故がありましたので、すぐに助けてあげられるように海外であるような簡易的に吸引できるものなどを各教室に置くなどの対策をしていただけたら安心です。

→**貴重なご意見ありがとうございます。予算の関係があるため、実現を確約できませんが、今後検討してまいります。**

・このアンケートの回答選択肢に「わからない」も選択できるといい。

・いつもお世話になっております。学校での活動内容に関して、以前マチコミが利用できた頃のように時々写真で見られたら、保護者もどんな事しているのかわかりやすいと思います。なので、アンケートに関しても、どうなのか正直わからない、ということが多く、答えることが難しかったです。選択肢で「そうは思わない、とか、ややそう思う」という物を選んではいませんが、わかり得ない部分が多いので、学校の方では色々考えて指導して下さってると思うので、きてんとお答えできず、申し訳ないです。

・タブレット学習の内容や、いじめ防止活動、行き渋りへの対応など学校でどのような活動をしているのか不明です。

・見えてこない部分もあるので、わからないか、未回答欄も作ってもらえると助かります

→**アンケートの回答については、次回以降に反映させていただきます。また、子どもたちの様子が見えにくいというご指摘につきましては、学校ホームページ等の活用を検討してまいります。**

【次年度に向けて検討する事項】

・長期休業中の自由研究について、冬休みの自由研究がなくなってしまったのが残念です。自由提出にしてやりたい子だけというのではダメですか？家庭としては色々な事に取り組ませるチャンスなので、やらせて欲しいです。

・家庭学習提出が、子・保護者が大変負担になっている。親として 基礎学力はもちろん大切で自宅でも行い、貴校では、しっかりと指導していただいているが、親として様々なことを学んでほしいと思っているため、学校以外の宿題、体験に時間を楽しみ、見聞を広めて欲しいので 土日は特に本人と保護者に任せてほしい。家庭学習提出、音読も辞めていただきたい。(例：家庭学習提出がある土日に円山動物園に行こうとしたら「それ 行ったら疲れてるのに帰って書かなきゃいけないでしょ。なら行きたくない」と言われ 本末転倒だと思った。)

・2年生以上も遠足を実施してほしい。

・家庭学習強化週間の家庭学習提出率は全校的に高いと思うが、家での読書率は教室から図書室への距離から、本を借りやすさがクラスごとの率に影響しているように感じるので読書率を上げようとしているのなら図書室から遠くても足を運ぶきっかけが必要に感じる。

・読書も同様で学年ごとに推薦図書置いて休み時間や朝読書の時間等に、いつでも本を読める環境をつくってほしいと思います。

・給食後の歯磨きについて、食べている人の横で歯磨きをしないように改善して欲しいです。感染症対策の考え方がそれぞれ違うと思うので、歯磨きは希望者のみにして欲しいです。

→これらの項目については、次年度に向けて協議・検討いたします。ご意見をそのまま採用できるわけではありませんが、少しでも充実した教育活動を展開できるよう努めてまいります。

ご多用のところ、アンケートにご協力いただきありがとうございました。今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。



学校運営協議会員のご意見

・子ども神輿や夏祭りなど、地域の行事に参加して、子どもたちが楽しんでいるのはとても嬉しいことです。

→ありがとうございます。本校の児童は、地域行事への参加意識が非常に高いことが、全国学力・学習状況調査でも明らかになっています。これは、4年生以上が地域の皆様と一緒にいる歩道橋清掃や、地域の皆様による登下校時の見守り活動などの結果だと考えます。今後も、日常の活動を通じて、地域への帰属・参画意識を高めてまいります。

・1クラスの学年などは、先生は本当に大変だと思います。私が個人的にですが、多くの保護者からのお話を聞いていて、ご苦労は大変なものだと思います。先生たちにもう少し余裕があると、ちょっとはみ出したり、先生の言うことを聞けないような生徒をも上手に授業に組み込んでいけるのではと思いました。

→業務のデジタル化等による、子どもと向き合う時間の確保を通して、個に応じた対応の充実に努めてまいります。

・移動式クーラーの設置ありがとうございます。ですが、参観日に行って思ったのですが、クーラーの近くの子が涼しいだけで、クーラーから遠い子たちは暑いと感じました。扇風機などで対応してくれてますが、これからますます暑くなります。対策を考えていただけたらと思います。

→スポットクーラーにつきましては、市の予算の都合上、増設は難しいのが現状です。学校でできる対応として、設置場所の工夫や水筒・ネッククーラー等による対応を進めておりますが、この他にできるものについて、他校の情報等を収集し可能な限り反映してまいります。